

# かじき 図書館だより

平成26年度

8月号

TEL 62-2605

## 館内チェック Point!!

「鹿児島県の高校生が薦める本」

YA(ヤングアダルト)コーナーは、県内の高校生が、同年代や中学生にお薦めする本を紹介しています。現役高校生たちが感動したり、面白いと思ったりした本ばかりです。YAコーナーには、中・高生だけでなく大人の方が読んで楽しめる本が多数あります。いつもと違うコーナーもチェックしてみよう(\*^\_^\*)



## ○新着図書を紹介

### 一般書

- \*モノクローム
- \*憤死
- \*金魚鉢の夏
- \*芥川症
- \*ルリユール
- \*マダム・キュリーと朝食を
- \*叱られる力
- \*曲り角のその先に 村岡花子エッセイ集
- \*大学選びより100倍大切なこと
- \*日本は戦争をするのか 集団的自衛権と自衛隊
- \*ロボコン イケてない僕らのイカした特別授業
- \*「自分」の壁
- \*冷凍保存ですぐできる絶品おかず
- \*親子で作る!自然素材のかんたん雑貨&おもちゃ

- 乾 ルカ
- 綿矢 りさ
- 樋口 有介
- 久坂部 羊
- 村山 早紀
- 小林 エリカ
- 阿川 佐和子
- 村岡 花子
- 筒井 美紀
- 半田 滋
- ニール・バスコム
- 養老 孟司
- ワタナベ マキ
- 光橋 翠

## 館内展示

「平和について考える」

8月11日『加治木空襲の日』  
8月15日『終戦記念日』



「平和について考える本」を展示しています。戦後体験者が高齢化していく中、私たち自身が“今”をしっかり見据えて考える事が大事になっています。平和についてみんなで考えよう!

始良市立図書館は  
13日～15日のお盆期間も開館しています。  
ぜひご利用ください。



### 児童書

- \*うなぎのうーちゃんだいぼうけん
- \*さあ、はこをあけますよ!
- \*おっとあぶないかわのなか
- \*ツン子ちゃん、おとぎの国へ行く
- \*ハカバ・トラベルえいぎょうちゅう
- \*図書室のふしぎな出会い
- \*職員室の日曜日
- \*アッチとボンとドララちゃん
- \*まちのおばけずかん
- \*はじまりのとき
- \*14歳、ぼくらの疾走 マイクとチック
- \*千の種のわたしへ 不思議な訪問者
- \*育てて、発見!「ゴーヤー」
- \*田んぼの不思議

- くろき まり
- ドロシー・クンハート
- みやにし たつや
- 松本 祐子
- 柏葉 幸子
- 小原 麻由美
- 村上 しいこ
- 角野 栄子
- 斉藤 洋
- タイン・ハライ
- ヴォルフガング・ヘルツォグ
- さとう まきこ
- 真木 文絵
- 安室 知

## 鹿児島・あいら文化散歩



### 岩永三五郎の石橋

鹿児島島の五大石橋(新上橋、西田橋、高麗橋、武之橋、玉江橋)を架けたのは、肥後の名石工「岩永三五郎」である。三五郎は、稀にみる俊才で、熊本、鹿児島島の主な石橋は彼の技術に負う所がとて大きい。天保5年(1840年)、頻りに洪水を起こす甲突川に、堅固な石橋を架けようとしていた薩摩藩に依頼された三五郎は、一族郎党と鹿児島島に乗り込み、嘉永2年(1849年)までの9年間に、37橋もの石橋を架けるという偉業を成し遂げた。歴史的文化遺産ながら現役の橋の役割を果たしてきた五石橋だったが、平成5年8月6日に鹿児島島を襲った「8.6水害」で、武之橋、新上橋は流失してしまった。武之橋は、岩永三五郎が設計したのはじめての五連のアーチ石橋で、三五郎独特の自然に逆らわない技術が駆使してつられ、川面に映る様子は、鶴が羽を広げたように見える、とても美しい橋であった。水害後、西田橋、高麗橋、玉江橋の三橋は、「石橋記念公園」に移設され、三五郎が命と真心を込めて架けた石橋は今も県民に愛されている。

三五郎が五石橋などを築いた史実を基にした児童文学『肥後の石工』(今西 祐行/著)は、ぜひ一読してほしい一冊である。

参考資料:『かごしま西田橋』(木原安妹子・西村雄郎・平井一臣・樋渡直竹・松原武実・森本真一郎・山下博之/著)

『歴史的文化遺産が生きるまち』(日本の宝・鹿児島島の石橋を考える全国連絡会議/編)

今月のおはなし会は、  
8月9日(土)  
10時30分から開催♪



## 8月のカレンダー

休館日

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24/31	25	26	27	28	29	30

★ …おはなし会  
23日…開館延長日(19時まで開館)